

シラバス

指定番号

商号又は名称：社会福祉法人大阪キリスト教女子青年福祉会

科目番号・科目名	(2) 介護における尊厳の保持・自立支援			
指導目標	介護職が、利用者の尊厳ある暮らしを支える専門職であることを自覚し、自立支援、介護予防という介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点を理解できるように指導する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 人権と尊厳を支える介護	4	1	3	(講義内容) ・人権と尊厳の保持 介護における権利擁護と人権尊重、介護における尊厳保持の 実践より、介護を必要とする人が有する権利を学ぶ。 ・介護に関する基本的な視点 ICF、QOL、ノーマライゼーションについて理解する。 ・利用者の権利を擁護するための制度の種類・内容 虐待防止・身体拘束禁止、個人の人権を守る制度の概要 <通信学習課題> ・介護職に求められる「権利擁護の視点」。ノーマライゼーション。高齢者虐待防止法。
② 自立に向けた介護	3	1	2	(講義内容) ・介護における自立 介護職に求められる自立支援について、「その人らしさ」を尊重するために配慮すべき点を理解する。 ・介護予防の考え方について理解する。 <通信学習課題> ・自立支援の意味。QOLとADL。個別ケア及び個別性の多様化。介護予防と介護保険。
③ 人権啓発に係る基礎知識	2	2	0	(講義内容) ・人権について 人権について身近な問題から、人権を守ることを理解する。 (演習) ・身近な事例をとおして、人権を守ることを意味や人権啓発の必要性をグループワークから学ぶ。
(合計時間数)	9	4	5	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。